

付) 調査票様式

「男女共同参画に関する市民意識調査」 調査票

意識調査へのご協力をお願い

日ごろ、市政にご理解とご協力をいただきまして、心から感謝申し上げます。

さて、男女が互いに人権を尊重し、性別に関係なくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現は、活力ある燕市をつくるためにたいへん重要な課題です。

そこで、平成 19 年度からを計画年度とする「燕市男女共同参画基本計画」を策定し、取り組んでいきたいと
思います。「計画」策定の基礎資料とするため、満 20 歳以上の市民の中から無作為に抽出された 2,000 人
の方を対象に調査を実施いたしますので、ぜひご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、すべてコンピューターにより一括処理を行い、統計的な集計・分析だけに
用いられますので、個人の回答がそのまま発表されたり、個人名が出たりすることはありません。

また、本調査は、行政上の基礎資料として活用することを目的にしており、それ以外に使用することはありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきまして、調査票にご記入の上、返信用封筒
で7月14日(金)までにご返送くださるようお願い申し上げます。

平成18年7月

燕市長 小林 清

記入上のお願い

- 1 この調査は、個人の方を対象にしています。あなた（あて名の方）ご自身の判断で記入してください。
- 2 設問に対する答えは、用意されている選択肢の番号を○印で囲んでください。また、○印の数は、1つだけ
選ぶ設問と複数選ぶ設問がありますので、ご注意ください。
- 3 一部の方だけに答えていただく質問もありますが、その場合は矢印（→）で示したり、説明文があったりし
ますので、指示に従ってお答えください。
- 4 ご記入は、黒のボールペンまたはえんぴつでお願いします。
ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、7月14日(金)までに返送してください。
- 5 調査について不明な点やご質問がありましたら、下記までお問合わせください。

【お問い合わせ先】

燕市企画調整部 地域振興課 男女共同参画推進係

住 所 : 〒959-0295 燕市吉田日之出町 1 番 1 号

電話番号 : (0256) 92-2111 (内線 243)

統計的に分析するために、あなたご自身について、以下の質問にお答えください。

【全員にお聞きします】

F 1 あなたの性別を教えてください。（○は1つだけ）

1 男 性	2 女 性
-------	-------

F 2 あなたの年齢を教えてください。（○は1つだけ）

1 20～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳	4 50～59歳
5 60～69歳	6 70歳以上		

F 3 あなたのお住まいの地域は、次のどこにあたりますか。（○は1つだけ）

1 燕地区	2 吉田地区	3 分水地区
-------	--------	--------

F 4 あなたの職業を教えてください。（○は1つだけ）

1 自営業・家族従事者（農林漁業）
2 自営業・家族従事者（商業）
3 自営業・家族従事者（工業）
4 その他の自営業（開業医、弁護士、宗教家、芸術家など）
5 勤め人（常勤）
6 勤め人（パート、アルバイト）
7 内職
8 無職（いわゆる専業主婦・主夫）
9 無職（学生）
10 無職（8・9以外の無職の方）
11 その他（ ）

F 5 あなたは、結婚していますか。（○は1つだけ）

1 結婚している（同棲、事実婚を含む）	→ F 6へお進みください
2 結婚したが、離別、死別した	→ F 7へお進みください
3 結婚していない	→ F 7へお進みください

【F 5で「結婚している」と答えた方にお聞きします】

F 6 あなたは共働きですか、それとも夫婦どちらか一方が働いているご家庭ですか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1 共働きしている(パートタイムなどを含む) | |
| 2 夫のみが働いている | |
| 3 妻のみが働いている | |
| 4 夫婦とも働いていない(退職した場合を含む) | |
| 5 その他(|) |

【全員にお聞きします。】

F 7 あなたは、お子さんがいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|--|
| 1 いない | |
| 2 1人いる | |
| 3 2人いる | |
| 4 3人いる | |
| 5 4人いる | |
| 6 5人以上いる | |

F 8 あなたのご家族の構成は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---|
| 1 単身世帯(一人暮らし) | |
| 2 夫婦のみ | |
| 3 親と子(2世代) | |
| 4 祖父母と親と子(3世代) | |
| 5 その他(|) |

男女共同参画に関する意識などについて、以下の質問にお答えください。

結婚、家庭、人生観などについて

【全員にお聞きします。】

問1 あなたは、家庭や結婚などに対する以下のそれぞれの意見について、どのように思いますか。
あなたの考え方に最も近いものを各項目ごとに○をつけてください。（○はそれぞれ1つだけ）

	そう 思う	そう 思う	どちらか といえ ば そう 思わ ない	どちらか といえ ば そう 思わ ない
男性は仕事、女性は家庭を中心にするほうがよい	1	2	3	4
男の子は男らしく、女の子は女らしくしたほうがよい	1	2	3	4
男性も女性と平等に家事をすべきである	1	2	3	4
子どもが小さいうちは母親が子育てに専念すべきである	1	2	3	4
女性は仕事をもつのはよいが、家事・育児はきちんとすべきである	1	2	3	4
結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4
結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4
一般に、今の社会は離婚すると、女性の方が不利である	1	2	3	4

問2 仕事と、家庭生活・地域活動について、女性の生き方としてあなたが望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？（○は1つだけ）

- 1 家庭生活・地域活動よりも、仕事に専念する。
- 2 家庭生活・地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活・地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する
- 6 わからない

問3 それでは、男性の生き方についてはどう思われますか？（○は1つだけ）

- 1 家庭生活・地域活動よりも、仕事に専念する。
- 2 家庭生活・地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活・地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する
- 6 わからない

問4 晩婚化が進んでいますが、**女性の晩婚化の理由**について、あなたはどのようにお考えですか？

次の中から5つまでお選びください。（○は5つまで）

- 1 独身生活の方が自由である
- 2 結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなった
- 3 仕事のためには、独身の方が都合がよい
- 4 仕事を持つ女性が増えて、女性の経済力が向上した
- 5 仕事が忙しすぎる
- 6 家事、育児に対する負担感、拘束感が大きい
- 7 相手に高望みをしている
- 8 社会慣行としての見合いが減少した
- 9 異性とつきあうことが苦手な人が増えた
- 10 （異性に限らず）対人関係を上手く築けない人が増えた
- 11 親離れ・子離れができていない
- 12 兄弟姉妹の数が減ったことや一人っ子どうしが増えたため、婚姻による改姓が障害となっている
- 13 その他（具体的に： _____）
- 14 わからない

問5 それでは、**男性の晩婚化の理由**について、あなたはどのようにお考えですか？

次の中から5つまでお選びください。（○は5つまで）

- 1 独身生活の方が自由である
- 2 結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなった
- 3 仕事のためには、独身の方が都合がよい
- 4 仕事を持つ女性が増えて、女性の経済力が向上した
- 5 仕事が忙しすぎる
- 6 家事、育児に対する負担感、拘束感が大きい
- 7 相手に高望みをしている
- 8 社会慣行としての見合いが減少した
- 9 異性とつきあうことが苦手な人が増えた
- 10 （異性に限らず）対人関係を上手く築けない人が増えた
- 11 親離れ・子離れができていない
- 12 兄弟姉妹の数が減ったことや一人っ子どうしが増えたため、婚姻による改姓が障害となっている
- 13 その他（具体的に： _____）
- 14 わからない

問6 あなたは、近年の少子化の原因は、どのようなことだと思いますか？

次の中から3つまでお選びください。（○は3つまで）

- 1 子育ての経済的負担が大きいから
- 2 子育ての精神的・肉体的負担が大きいから
- 3 子育てにより自由時間が制限されるから
- 4 仕事を重視する女性が増えたから
- 5 仕事と両立するための環境ができていないから
- 6 子どもの未来に不安があるから
- 7 住宅や遊び場などの生活環境がよくないから
- 8 老後を子どもに頼ろうと思わなくなったから
- 9 結婚年齢が高くなったから
- 10 結婚しない人が増えたから
- 11 結婚しないで子どもをもつことに対して抵抗感が強いから
- 12 子どもがほしくないから
- 13 その他（具体的に： _____）
- 14 わからない

問7 安心して子どもを産み育てるためには、どんなことが必要だと思いますか？

次の中から3つまでお選びください。（○は3つまで）

- 1 出産・育児に対する経済的な支援の拡充
- 2 保育サービスの充実
- 3 ファミリーサポートセンター事業や学童保育など地域の子育て支援の充実
- 4 子育て中の柔軟な勤務形態の普及
- 5 出産・子育て後に再就職しやすい制度づくり
- 6 子育て中の仲間づくり支援
- 7 子育ての悩み相談の充実
- 8 子育て中の専業主婦のリフレッシュ支援
- 9 ひとり親家庭の支援
- 10 その他（具体的に： _____）
- 11 わからない

問8 あなたの平日の生活時間を次のとおりに分けて考えると、それぞれ平均して何時間何分くらいになりますか。（日曜・休日などは含めずにお考えください。 1～4の合計が24時間に満たなくても結構です。）

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 1 家事・育児・介護などの時間 | 平均（ ）時間（ ）分 |
| 2 収入を得る仕事に使う時間（通勤時間含む） | 平均（ ）時間（ ）分 |
| 3 睡眠時間 | 平均（ ）時間（ ）分 |
| 4 自分の自由になる時間 | 平均（ ）時間（ ）分 |

問9 老後の生活についてお尋ねします。あなたは、老後をどのような家族形態で暮らしたいですか？
あなたの考えにもっとも近いものを1つお選びください。（○は1つだけ）

- | | | |
|---|---------------------------|---|
| 1 | 子どもと同居して養ってもらう | |
| 2 | 子どもと同居するが、経済的負担をかけないようにする | |
| 3 | 子どもと別居するが、経済的援助を受けて暮らす | |
| 4 | 子どもと別居して、経済的負担をかけないで暮らす | |
| 5 | 子どもの経済的援助を受けて、老人施設等に入る | |
| 6 | 子どもに経済的負担をかけないで、老人施設等に入る | |
| 7 | その他（具体的に： | ） |
| 8 | 考えたことがない | |

男女の職業生活に対する考え方について

【全員にお聞きします。】

問10 あなたは現在、働いていますか？（学生の方のアルバイトは除いてください）（○は1つだけ）

- | | | |
|---|--------|---------------|
| 1 | 働いている | → 問11へお進みください |
| 2 | 働いていない | → 問14へお進みください |

【問10で「1 働いている」と答えた方にお聞きします。】

問11 あなたが現在働いているのは、どのような理由からですか？
次の中から3つまでお選びください。（○は3つまで）

- | | | |
|----|--------------------|---|
| 1 | 生計を維持するため | |
| 2 | 家計の足しにするため | |
| 3 | 個人として経済的に自立したいから | |
| 4 | 自分の能力・技能・資格をいかすため | |
| 5 | 視野を広げたり、友人を得たりするため | |
| 6 | 社会に貢献するため | |
| 7 | 仕事をするのが好きだから | |
| 8 | 働くのが当然だから | |
| 9 | 時間的に余裕があるから | |
| 10 | 家業であるから | |
| 11 | その他（具体的に： | ） |
| 12 | わからない | |

問12 あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べ不当に差別されていると思いますか？
（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 不当に差別されていると思う | → 問 13 へお進みください |
| 2 そのようなことはないと思う | → 問 15 へお進みください |
| 3 わからない | → 問 15 へお進みください |

【問 12 で「1 差別されている」と答えた方にお聞きします。】

問 13 職場において男女差別を感じていることを次の中からお選びください。

次の中からいくつでもお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- | |
|------------------------------|
| 1 募集や採用人数 |
| 2 仕事の内容や人事異動・配置 |
| 3 昇進・昇格 |
| 4 賃金・昇給・手当 |
| 5 社内研修・教育訓練 |
| 6 出張・視察など |
| 7 就労年数・定年 |
| 8 結婚退職制・職場結婚退職制・出産退職制 |
| 9 一定年齢以上の女性の就労に対する上司や同僚などの圧力 |
| 10 お茶くみや掃除などの雑用 |
| 11 その他 |

【問 10 で「2 働いていない」と答えた方にお聞きします。】

問 14 あなたが働いていない理由はなんですか？ 次の中から3つまでお選びください。（○は3つまで）

- | |
|----------------------------|
| 1 経済的に働く必要がないから |
| 2 職業をもたない方が自分のやりたいことができるから |
| 3 家にいるのが当然だから |
| 4 家事の負担が大きいから |
| 5 育児の負担が大きいから |
| 6 健康や体力に自信がないから |
| 7 希望どおりの仕事を得られないから |
| 8 配偶者や子どもなど家族が望まないから |
| 9 親や病気の家族の世話をする必要があるから |
| 10 現在、学校に通っているから |
| 11 高齢だから |
| 12 働くことに向いていないから |
| 13 働くことが好きでないから |
| 14 その他（具体的に： _____） |
| 15 わからない |

【全員にお聞きします。】

問 15 あなたは、女性はどうような働き方をしていくのが理想だと思いますか？

あなた自身、または、あなたの配偶者・パートナーの場合を考えてお選びください。（○は1つだけ）

- | |
|---|
| 1 結婚せず、仕事を持ち続ける |
| 2 結婚するが、出産はせず、仕事を持ち続ける |
| 3 結婚し、出産をするが、仕事を持ち続ける |
| 4 結婚を機に、仕事をやめて家庭に入るが、家事などが一段落したら再び仕事につく |
| 5 出産を機に、仕事をやめて家庭に入るが、育児などが一段落したら再び仕事につく |
| 6 結婚を機に、仕事をやめて家庭に入る |
| 7 出産を機に、仕事をやめて家庭に入る |
| 8 仕事にはつかない |
| 9 その他（具体的に： _____） |

問 16 あなたは、女性が働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか？

次の中からいくつでもお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 給与等の男女間格差解消 |
| 2 育児休業制度の充実 |
| 3 介護休業制度の充実 |
| 4 結婚、出産、育児、介護のために退職した職員の再雇用制度の充実 |
| 5 総労働時間の短縮 |
| 6 フレックスタイム制の導入 |
| 7 育児施設などの整備 |
| 8 介護施設などの整備 |
| 9 女性が働くことに対する家族や周囲の理解と協力 |
| 10 女性自身の自覚、意欲・能力の向上 |
| 11 男性の意識の変化 |
| 12 男性は仕事中心で、家庭は女性にまかせればよいので、必要なことはない |
| 13 その他（具体的に： _____） |
| 14 特になし |
| 15 わからない |

【農林漁業に従事している方にお聞きします。】

問 17 あなたは、農林漁業に従事したことに対する労働報酬（いわゆる給料）を受け取って（家族に対して支払って）いますか？（○は1つだけ）

- | |
|------------------------|
| 1 受け取って（家族に対して支払って）いる |
| 2 受け取って（家族に対して支払って）いない |

問18 農林漁業に従事したことに対し、労働報酬（いわゆる給料）を支払うなど、金銭的な評価をすべきだと思いますか？（○は1つだけ）

- | | |
|------------------|---|
| 1 労働の金銭的評価をすべき | |
| 2 家族だから労働の評価は不要 | |
| 3 農林漁業外収入があるから不要 | |
| 4 わからない | |
| 5 その他（ | ） |

【全員にお聞きします。】

問19 「これからの社会では、女性の社会参加を進めていく必要がある」という考え方がありますが、あなたは、この考え方について、同意しますか？（○は1つだけ）

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 同意する | → 問20へお進みください |
| 2 どちらとも言えない | → 問21へお進みください |
| 3 同意しない | → 問21へお進みください |
| 4 わからない | → 問21へお進みください |

【問19で、「1. 同意する」と答えた方だけにお聞きします。】

問20 今後、どのような分野で女性の社会参加が進むべきだと思いますか？

次の中からいくつでもお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|-------------------------|---|
| 1 都道府県知事、市区町村長 | |
| 2 国会、都道府県議会、市区町村議会 | |
| 3 国の省庁、都道府県庁、市区町村の役所・役場 | |
| 4 大学・研究所などの研究者 | |
| 5 弁護士・医師などの専門的職業 | |
| 6 農業や漁業などの従事者 | |
| 7 運輸・建設業など女性の少ない職場 | |
| 8 企業の管理職、労働組合や農業協同組合の幹部 | |
| 9 自治会、PTAなどの役員 | |
| 10 国連などの国際機関 | |
| 11 その他（具体的に： | ） |
| 12 わからない | |

男女の地位の平等について

【全員にお聞きします。】

問 21 次のような面における男女の地位の平等について、どのように思いますか？

それぞれ 1 つずつお選びください。（○はそれぞれ 1 つだけ）

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	どちらとも 言えない
家庭の中で	1	2	3	4	5	6
職場の中で	1	2	3	4	5	6
社会慣習(しきたり)について	1	2	3	4	5	6
法律や制度の面で	1	2	3	4	5	6
政治経済活動の場で	1	2	3	4	5	6
学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
地域社会の中で	1	2	3	4	5	6

問 22 では、あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか？

次の中から 1 つだけお選びください。（○は 1 つだけ）

- 1 男性の方が非常に優遇されている
- 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 3 平等
- 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 5 女性の方が非常に優遇されている
- 6 わからない

問 23 今後、あなたが、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために最も重要と思うことは何でしょうか？

次の中から 1 つだけお選びください。（○は 1 つだけ）

- 1 法律や制度の上での見直しを行い、女性差別につながるものを改めること
- 2 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
- 3 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に力の向上を図ること
- 4 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
- 5 政府や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
- 6 その他（具体的に： _____）
- 7 わからない

男女の人権について

【全員にお聞きします。】

問 24 あなたは、セクシャル・ハラスメント（＝セクハラ、性的いやがらせ）を受けたことがありますか？

（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|---|---|-----------------|
| 1 | あ | る | → 問 25 へお進みください |
| 2 | な | い | → 問 26 へお進みください |

【問 24 で、「1 ある」と答えた方にお聞きします。】

問 25 あなたは、どこでセクハラを受けましたか？

次の中から該当するものをすべてお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- | | | |
|---|---|---------------|
| 1 | 職 | 場 |
| 2 | 学 | 校 |
| 3 | 地 | 域（自治会、PTA など） |
| 4 | そ | の 他（ |

【全員にお聞きします。】

問 26 あなたは、配偶者やパートナーなど（への）からの精神的・身体的暴力（DV：ドメスティック・バイオレンス）を振るわれたり、振るったりした経験はありますか？（○は1つだけ）

- | | | |
|---|---------------|-----------------|
| 1 | 暴力を振るわれたことがある | → 問 27 へお進みください |
| 2 | 暴力を振るったことがある | → 問 27 へお進みください |
| 3 | 経験はない | |

【問 26 で、「1」「2」と答えた方にお聞きします。】

問 27 あなたが、経験した配偶者やパートナーなど（への）からの精神的・身体的暴力（DV：ドメスティック・バイオレンス）はどのようなものでしたか？

次の中からいくつでもお選びください。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|----|-----------------------|
| 1 | 命の危険を感じるくらいの暴力 |
| 2 | 治療が必要となる程度の暴力 |
| 3 | 治療が必要とならない程度の暴力 |
| 4 | 性的な行為の強要 |
| 5 | 何を言っても無視し続ける |
| 6 | 見たくないのに、ポルノ雑誌・ビデオを見せる |
| 7 | 交友関係や電話を細かく監視する |
| 8 | 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言う |
| 9 | 大声でどなる |
| 10 | その他（具体的に： |

問28 あなたは、このような行為を受けていることを、誰かに相談等をしましたか？

男女共同参画社会に向けた法制度等について

【全員にお聞きします。】

問 31 あなたは、次にあげるものの名称やことばについてご存じですか？

それぞれ 1 つずつ選んでください。（○はそれぞれ 1 つだけ）

	内容まで 知っている	聞いたこと がある	知らない
男女共同参画社会基本法	1	2	3
男女雇用機会均等法	1	2	3
育児・介護休業法	1	2	3
社会的性別（ジェンダー）の視点	1	2	3
ドメスティック・バイオレンス（配偶者等からの暴力）	1	2	3
ポジティブ・アクション（積極的格差是正措置）	1	2	3
リプロダクティブ・ヘルス/ライツ （性と生殖に関する女性の健康と権利）	1	2	3

問 32 あなたは、男女共同参画を進めていくために、今後、市がどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか？ 次の中から 5 つまでお選びください。（○は 5 つまで）

- 1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行等の見直し、意識の改革
- 2 家庭における個人の自立へ向けた意識啓発
- 3 男女共同参画社会への男性の理解促進
- 4 家事、育児、介護等への男性の参画促進
- 5 学校等における男女平等教育の推進
- 6 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 7 性と生殖に関する女性の健康と権利に関する認識の啓発
- 8 セクシャル・ハラスメント防止対策の推進
- 9 企業、団体、学校、地域等における方針決定の場への女性の参画促進
- 10 地域活動への男女共同参画の促進
- 11 女性の人材育成のための能力開発機会の充実
- 12 就業における均等な機会と待遇の確保
- 13 職業生活と家庭生活の両立を可能にする子育て環境等の整備
- 14 女性の再就職支援
- 15 働き方の見直し、多様な働き方への支援
- 16 市内在住外国人、特に女性への支援

ご意見・ご要望等

今後、男女共同参画を推進していくためには、どのように取組んでいけばよいかご意見・ご要望・ご提案などございましたら、自由にご記入ください。

以上で、アンケートは終わりです。

お忙しいところ、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

7月14日(金)までにご返送ください。

お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。